

2024 年度
能力強化研修

子どもの学びの改善

2024 年 10 月 15 日(火) ~ 10 月 18 日(金)

募集要項



※当研修は対面で実施予定です。

募集期間を 2024 年 8 月 18 日(日)まで延長しました！

独立行政法人 国際協力機構

人事部 開発協力人材室

はじめに

1990年以降の国際社会による教育改善への継続的取組の結果、就学率は大きく改善しましたが、世界では、アフリカ、南アジア等の貧困層や女子等を中心に、依然として2.63億人が不就学の状態にあります。また、学校に通っていても、十分な質の教育を享受できず、結果として基礎的読解力・計算力を習得できていない子どもや若者が6.1億人存在するなど、「学習の危機」と呼ばれる状況が続いており、教育の質の改善も大きな課題です。

JICAは基礎教育に関して、「子どもの学びの改善」のため、子どもが読み書きや計算といった基礎的な学力を習得するのみならず、自ら学び考える力を身につけ、学習意欲を高めていくことを目指し、カリキュラム、教科書・学習教材、授業、学力評価(アセスメント)の一貫性に留意した「学びのサイクル」を強化した支援を実施しています。また、この「学びのサイクル」を支えるため、教育政策策定・制度改善、学校運営改善等の支援を行い、総合的な問題解決を図る「学びの改善アプローチ」が重要となっています。

教育の改善には、教育行政・政策・予算、カリキュラム、教材、教員、学校施設・設備、地域社会や親の関わり等々多くの要因が関連しています。これらの多くの課題のうち、JICAの基礎教育協力では、日本の強みを活かした次の3つの協力¹①教科書・教材開発を中心とした学びの改善クラスター②コミュニティ協働型教育改善クラスター③誰ひとり取り残さない教育改善クラスターに重点的に取り組み、他課題については、他の開発パートナーとの連携等を通じ、総合的な成果の発現を目指しています。

本研修は、JICAの協力事業をはじめとする国際協力の現場に興味を持ち、今後、教育分野の活動に関わりたいと考えている方を対象にしています。

具体的な事例紹介を織り交ぜながら、当該分野の業務を行うために必要な基礎的な知識を深めていくことを目指しています。本研修の受講を通じて、より多くの方が教育協力分野のJICA事業や国際協力に参加されることを期待しています。

¹ これら主要な取り組みはグローバル・アジェンダ(中期目標の重点課題のサブ項目ごとのJICAの事業戦略)として定められているもの。リンク:<https://www.jica.go.jp/activities/issues/education/index.html>

1. 研修コース名研修期間、募集人数

- (1) 研修コース名： 子どもの学びの改善
- (2) 研修期間 : 2024年10月15日(火) ~ 10月18日(金)
- (3) 募集人数 : 20名程度

2. 応募要件

下記の全ての要件を満たす方とします。

- (1) 将来、専門家等として JICA 事業に携わる意志があること

* 国際協力の実務経験は問いません。ただし、基礎教育分野での実務経験(JICA 海外協力隊、NGO、国際機関、若手開発コンサルタント、日本の教育現場等)、もしくは研究実績(関連分野の大学院在学/卒業)を有していると、研修内容の理解が深まると期待されます。

- (2) 全日程参加可能であること

3. 研修会場

本研修は対面で実施します。JICA 市ヶ谷ビル(最寄り駅 JR 市ヶ谷) 600会議室

4. 研修概要

- (1) 目的

これまで JICA 事業や国際協力経験の有無にかかわらず、国際協力教育に関心がある人材に広く JICA 教育協力の考え方(前述3つのクラスター戦略)や実際の事業経験を共有することを通して、途上国における JICA 教育協力の理解促進とともに国際協力人材としての素地を養い、今後の同分野に関わる人材育成の一環とする。

- (2) 日程案(概要)

10/15 (火)	・国際教育協力の動向 ・JICA の教育協力の変遷 ・グローバル・アジェンダ(GA: 前述3つのクラスター)の概要
--------------	---

10/16 (水)	<p>①教科書・教材開発を中心とした学びの改善クラスター</p> <p>1 考え方とその概要</p> <p>2 事例紹介</p> <p>3 演習(例:教科書・教材・教員用指導書の作成、教員の能力向上)</p>
10/17 (木)	<p>②コミュニティ協働型教育改善クラスター</p> <p>1 考え方とその概要</p> <p>2 事例紹介</p> <p>3 演習(例:「みんなの学校」基礎+応用モデル)</p> <p>【キャリアパス事例共有】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジュニア専門員、国際協力専門員、コンサルタントのキャリア共有 ・個別相談時間を設けるため、終了時刻が若干後ろ倒しになる可能性があります。
10/18 (金)	<p>③誰ひとり取り残さない教育改善クラスター</p> <p>1 考え方とその概要</p> <p>2 事例紹介</p> <p>3 演習(例:ジェンダー、障害、不就学、紛争影響/難民の課題に対する支援)</p> <p>【振り返り】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後の自身のキャリア形成の方向性

※本日程案は、暫定版につき、内容や順番に変更の可能性があります。少人数のグループに分かれ、参加型となるプログラムを想定しています。

※全日程 9:30-17:30 で実施を予定しています。

5. 事前課題

事前課題として、参考資料(視聴教材含む)をご覧ください。対象資料は合格通知後にご連絡します。

6. 応募方法

以下の(2)に記載されている提出書類を揃え、締切日までに JICA が運営している国際キャリア総合情報サイト「PARTNER」(以下、「PARTNER」という。)から応募してください。応募書類の受付後、応募時に「PARTNER」で指定した本人連絡用 E メールアドレスに対し、受領通知メールと共に応募案件番号(受付番号)を通知します。応募後、通知が届かない場合は、「人材登録に関するお問い合わせ先」までご連絡ください。

(1) 「PARTNER」への登録

応募はすべて「PARTNER」経由で行います。応募にあたっては「PARTNER」に人材登録がなされていることが必須ですので、登録されていない方はまず「PARTNER」での人材登録を行ってください。「PARTNER」(人材登録)の URL
<https://partner.jica.go.jp/Account/HRAboutRegist>

【PARTNER 登録の注意事項】

同じく入力フォーム「プロフィールの公開」欄で「希望する」を選択し、公開先には必ず「JICA」を選択してください。

(2) 応募書類

すべて所定の様式をご使用ください。所定の様式は、JICA ホームページ (<http://www.jica.go.jp/recruit/kyokakenshu/top.html>) からダウンロードしてください。①の履歴書についてのみ、PARTNER から書式をダウンロードして作成してください。

① 履歴書

応募に必要な「研修用履歴書」を「PARTNER」上で作成して提出してください(履歴書への写真添付は不要です)。一般履歴書など他の様式の履歴書は受け付けません。履歴書は、「PARTNER」ログイン後、マイページのメニューから作成できます。ファイル名は「氏名_1 履歴書」として、PDF 化して提出してください。

② 自己申告書

必ず所定の様式を使用して提出してください。なお、合理的な配慮が必要な方は自己申告書の該当項目(7 項目目)に必ず記載をお願いいたします。ファイル名は「氏名_2 自己申告書」として、PDF 化して提出してください。

③ 推薦書

所属先のある方は必ず所属先の研修参加の了承を得てください。なお、推薦書は、書式不問です。推薦書が用意できない場合は、その理由を記載してください。自営の方や所属先のない方は不要です。所属先にて応募者ご本人が代表を勤めている方も必要ありません。ファイル名は「氏名_3 推薦書」として、PDF 化して提出してください。

(3) 応募

応募期間内に「PARTNER」の応募画面から応募してください(予め応募書類をご準備ください)。

① 以下の URL から「PARTNER」にアクセスし、画面右上の“ログイン”  をクリックして「PARTNER」にログインします。

「PARTNER」の URL <http://partner.jica.go.jp/>

② 「研修セミナー情報」画面から該当のセミナー情報を検索し、「WEB から応募する」をクリックしてください。

③ 上記(2)の応募書類を添付して PDF 化して提出してください。

【PARTNER 人材登録に関する問い合わせ先】
独立行政法人国際協力機構 PARTNER 事務局
こちらのお問い合わせフォームより
<https://partner.jica.go.jp/Inquiry/Input>

7. 応募締め切り

締切日：2024年8月7日(水)⇒**2024年8月18日(日)**

8. 選考結果の発表

応募書類を審査の上、2024年8月29日(木)を目途に、下記の PARTNER のマイページ上で合格者の応募案件番号(受付番号)を発表します。PARTNER にログインし、マイページの「PARTNER からのお知らせ」をご確認ください。書面による通知及び JICA ホームページ上では発表しません。

ご自身の応募案件番号(受付番号)は受領通知メール、又はマイページ「メールボックス」の「受信 BOX」で「【PARTNER】研修・セミナーへの応募送信完了のお知らせ」を参照ください。

なお、選考結果に関する個別のお問い合わせには一切お答え出来ませんので、あらかじめご了承ください。

「PARTNER」の URL <http://partner.jica.go.jp/>

9. 参加費用

無料

10. 修了証の発給

全日程を修了された受講者へ、研修修了証書をお渡しします。

11. 留意事項

- (1) 研修期間中の盗難、紛失、事故等については、JICA は一切責任を負いません。予めご了承ください。
- (2) 研修実施に影響を及ぼすため、合格後の辞退は出来るだけご遠慮ください。
- (3) 円滑な研修運営に支障を来す恐れがあり、受講者本人や他の受講者の不利益になると JICA が判断した場合は、その後の研修参加をお断りする場合があります。
- (4) 研修修了一定期間の後、研修後の国際協力事業へのかかわり等に関するフォローアップ調査をアンケート形式で実施しますので、回答にご協力願います。
- (5) 受講のために必要な経費は自己負担となります(宿泊先の紹介および斡旋は行っていないところ、あらかじめご了承ください)。
- (6) 研修は対面で実施しますが、演習や講義はオンラインで実施する場合がありますので、研修には各自 PC、イヤフォン/マイクをご持参ください。
- (7) 所属先推薦書を含む応募書類に虚偽の記載が判明した場合、選考合格を取り消すとともに、修了証の発行は致しません。

以上

様式 1 推薦書(書式不問)

様式 2 自己申告書

—ご提出頂く応募書類の取り扱いについて—

提出書類は、選考の結果にかかわらず返却しませんので、あらかじめご了承願います。

【個人情報の利用目的】

当機構が収集した応募者の個人情報は、以下の目的で利用させていただきます。当機構は、ご本人の同意を得ないで、この利用目的の達成に必要な範囲を超えて応募者の個人情報を利用いたしません。

1. 当機構が能力強化研修の受講者の選考を行うため
2. 当機構の研修実施にかかわる、各種情報(セミナー・イベントやホームページの案内等)や、人材募集情報の提供や連絡等を行うため
3. 応募者についての統計、データ分析を行うため
4. 研修の修了後、研修修了者へ能力強化研修の成果の活用状況について照会し、この結果を統計データとしてまとめ、将来的な研修カリキュラム改善に活かすため

【個人情報の取扱いについて】

当機構は収集した個人情報を当機構の責任のもとで適切に管理し、研修の受講に至らなかった場合は、当機構の責任のもとで適切に廃棄致します。この場合、書類の返却は致しておりませんのでご了承ください。

【募集・選考に関する問い合わせ先】

独立行政法人 国際協力機構 人事部開発協力人材室（研修管理室）
〒162-8433 東京都新宿区市谷本村町 10-5 JICA 市ヶ谷ビル
E-mail: hrgtc@jica.go.jp

【応募時のシステムに関する問い合わせ先】

独立行政法人国際協力機構 PARTNER 事務局
こちらのお問い合わせフォームより <https://partner.jica.go.jp/>